

# 市政の執行状況

平成18年第4回市議会定例会が、12月1日から12月20日まで開催され、多田市長が開会初日に、9月から11月までの市政執行の概要について報告しました。その内容を「市民が主役 いきいきやしお」の実現を目指す、市基本構想の分類に合わせてお知らせします。

## かいてき

### 新時代を支える

#### 都市の形成

- ▼地下鉄8号線建設促進並びに誘致期成同盟会では、11月1日に千葉県知事、11月29日には埼玉県知事に対し、それぞれ要望活動を実施。
- ▼道路環境の向上のため、鶴ヶ曽根地内の道路改良工事、八潮六丁目地内の歩道整備工事および大曽根地内の歩道整備工事を発注。
- ▼効果的な内水排除を図るため、中馬場および古新田排水機場の設備修繕を発注。
- ▼流下能力の確保と生活環境の改善を図るため、鶴ヶ曽根地内の水路改修工事および水路整備工事を発注。
- ▼大曽根地内において、汚水管渠築造工事を、南部地区において、汚水および雨水管渠築造工事をそれぞれ発注。
- ▼大原団地および中馬場住宅の空家、各1戸の入居者を募集。
- ▼10月における八潮駅の1日の平均乗車人員は9300人で、つくばエクスプレス全体でも19万人を超え順調に利用者が増加。
- ▼11月7日、市議会議長とともに、つくばエクスプレス八潮駅への快速電車の停車などについて、首都圏新都市鉄道株式会社に対し要望。
- ▼八潮南部3地区の仮換地指定率は、10月末現在、埼玉県施行の西地区が92.2パーセント、都市再生機構が施行の中央地区が53.3パーセント、
- ▼市施行の東地区が65.0パーセント。
- ▼9月4日、高度地区の指定に向けた都市計画原案に対する3回目の説明公聴会を開催し、12月1日から都市計画案の縦覧を開始。
- ▼9月29日から10月13日まで生産緑地地区変更の都市計画案の縦覧を実施。
- ▼11月7日、景観まちづくり審議会を開催し、良好な街並み景観を誘導していくため、色彩形態意匠等の基準を定める「景観計画」について意見等をいただき、「原案」をまとめる。
- ▼10月末現在で120件の開発行為許可申請等があり、前年度と比較し増加傾向。
- ▼稲荷草第二工地区画整理事業において、橋りょう整備工事を発注。
- ▼鶴ヶ曽根二丁目土地画整理事業において、街路築造および舗装新設工事、街路維持工事を発注。
- ▼大瀬古新田土地画整理事業において、物件調査業務委託、管渠実施および測量設計業務委託、事業計画等変更図書作成業務委託、街路築造および舗装新設工事、排水施設築造工事を発注。
- ▼西袋上馬場土地画整理事業において、物件調査業務委託、実施計画変更図書作成業務委託を発注。
- ▼下水道事業の4月から10月末における有収水量は、約609万立方メートルで、前年同期と比較して約1万2千立方メートルの減少。
- ▼水道料金の調定額は、10月末現在、約11億3499万円で、前年同期より約1億605万円の増加。

## やすらぎ

### 心やすらぐ安全な

#### 生活環境の形成

- ▼11月16日・17日の両日、八潮市環境マネジメントシステムについて、外部審査機関によるISO14001の定期審査を受審。
- ▼11月19日、八潮メセナにおいて「第2回八潮市環境推進大会」を開催し、積極的な環境保全活動等を行っている団体等の活動状況の報告とともに「やしお環境賞」を贈呈。
- ▼11月16日、リサイクルプラザにおいて、「第17回八潮リサイクルフェア」が開催され、約1200人が来場。
- ▼9月24日、八潮メセナにおいて、交通安全意識の高揚を図るため「八潮市・草加市交通安全大会」を開催。
- ▼10月12日、中央公園を会場に各地域で防犯活動を実施している自主防犯組織等による防犯街頭キャンペーンを実施。
- ▼「国民保護に関する八潮市計画案」について、11月14日付けで埼玉県との協議が終了し、正式に決定。
- ▼11月5日、八潮中学校で消防団特別点検を実施し、人員、服装、規律、機械器具等の点検などを行った後、消防労働者等を表彰。
- ▼8月から10月までの火災発生件数は8件で、1月からの累計件数は24件となり、昨年の同時期と比較して総数で4件減少。
- ▼また、救急出動件数は、8月から10月までの3カ月間で789件のうち交通事故によるものが147件で、1月からの累計件数は2690件となり、昨年の同時期と比較して総数で43件減少し、交通事故は28件減少。

## ふれあい

### 明るく生きがいに

#### みちた社会の形成

- ▼11月5日、やしお生涯学習館において、「第9回ふれあいどんぐりこままわし大会」を開催。
- ▼10月28日、八潮メセナで、教育委員会等との共催により、「青少年育成八潮市民講演会家庭教育学級合同講演会」を開催し、「三遊亭圓遊さんが「落語家の子育て論」をテーマに講演。
- ▼11月18日、八潮メセナで、「平成18年度青少年の主張大会」を開催し、小・中学生および高校生19人が発表。
- ▼9月29日、100歳を迎えられた5人の方のご自宅などを訪問し、長寿のお祝いをした。本年度の長寿祝金の交付対象者は、804人。

## はぐくみ

### 明日の八潮を担う

#### 人づくり環境の形成

- ▼9月26日、男女共同参画審議会が開催され、第2次八潮市男女共同参画プランの実施状況について報告。
- ▼八潮市民文化会館駅前分館は、八潮メセナと同様に市民から親しまれるよう愛称を「八潮メセナフネックス」とした。
- ▼11月30日、八潮中学校並びに八幡小学校の校舎および体育館の第2次耐震診断結果報告書を提出。
- ▼家庭教育推進事業として「早寝、早起、朝ごはん」の推進や家庭教育力の向上を図るため、リーフレットを作成し、保育所、幼稚園および小中学校を通して各家庭に配布。
- ▼また、10月22日、八潮市民まつりの「子ども広場会場」において、来場者から「親から子へ、子から親への感謝の手紙」というテーマで広くメッセージを募集。
- ▼生涯学習学校開放講座では、9月から10月にかけて27の講座を開催し、328人の方が受講。
- ▼10月11日に市職員、11月30日には、市および市内小中学校の管理職職員を対象に同和教育研修会を実施。
- ▼また、11月21日と24日には、八潮市人権教育・同和教育指導者養成講座を開催。
- ▼やしお市民大学では、10月28日、やしお大使の橋ノ圓さんを迎え、「落語」と「雑話」をテーマに公開講座を開催。
- ▼9月14日から17日まで、八潮メセナで「第23回八潮市美術展覧会」を、また、11月3日、4日の両日には八幡公民館、八潮メセナを会場に「第32回八潮市民文化祭」を開催。
- ▼10月8日、八潮高校グラウンドにおいて、「第33回八潮市民体育祭」を開催し、町会・自治会28チームが参加。
- ▼11月1日から12月3日まで企画展示室において、郷土の絵本作家である、いしなべふささんの「童画展」を開催。
- ▼11月3日、古民家で「古典芸能の集い」を開催。
- ▼9月26日から始まった中学校の新人戦兼県民総合体育大会では、団体でバスケットボール、陸上、水泳、ハンドボールが、個人では陸上、水泳、柔道、剣道、バドミントンが県大会へ出場。
- ▼また、10月11日に行われた「第57回八潮市小学校陸上大会」では、北部ブロックは八幡小学校、南部ブロックは大原小学校が総合優勝。
- ▼小中一貫教育については、10月31日、第1回八潮市小中一貫教育推進準備委員会を開催。
- ▼内閣府において、11月16日付けで八潮市の小中一貫教育に関する構造改革特別区域計画を認定。

## すいしん

### 市民に開かれた計画的な

#### 行政推進体制の形成

- ▼10月6日、生涯学習市民会議を開催し、「第3次八潮市行政改革大綱・八潮市行政改革集中改革プラン」における平成17年度取り組み状況について報告。
- ▼9月28日に伊草団地自治町内会、30日には高木町会において、市長とまちづくりを語る集い「タウンミーティング」を実施。
- ▼10月13日、「行政相談週間」の一環として、法律相談を始め、税理士・行政人権擁護の各相談を合わせた総合相談を開催。
- ▼10月1日からインターネットで行政手続きができる「電子申請サービス」を開始。



第2回八潮市環境推進大会



第15回やしお市民まつり

## ちから

### 活気あふれる

#### 産業の形成

- ▼「八潮市産業経済振興条例」に基づく産業振興に必要な基本的な施策を円滑に推進するための「八潮市産業